



## 使命感・遊び・歌手 若さの源

札幌の小さな家具店から1兆円規模の家具・家庭用品チェーンに育て上げてきたニトリホールディングスの似鳥昭雄会長。仕事に飽き足らず、遊び、歌手業と今も人生をフルスロットルで駆け抜ける。履歴書はまだ埋まっていない。

「ロマンとビジョンですよ。日本の暮らしを豊かにすることが自分の使命。これを実現するために店数を増やしていきます。創業以来同じ気持ちを持ち続けていることにつきます。今は1000店近くに達し、米国の2～3倍高かった家具も今や安いぐらいいだし、品質でも負けておりません。」

「仕事はびっしり入っていますが、先日は政財界のトップが一堂に会した会合を開いて、今は3枚目のCDを製作中です。時間がないからやれないのではなく、やるためにどうするかです」

「月に10回はゴルフをやっています。去年は120回ぐらいやったかな。ロマンとビジョンを実現するには健康じゃないと前向きになれません。ゴルフはうまくなると悟った瞬間に混迷してしまう。色々あるけど健康にいいし、常に変化するから面白い。でもちょっとやり過ぎかな。プレー後に反省しますが、止まらないというか(笑い)」

「後悔ばかりですよ。最近では同業のM&A(合併・買収)。全役員から反対されて断念したけど、やるべきだったかな。実はプロ野球チームの買収話もありましたが。これも猛反対を受けて、ほかにもホテルチェーンとか、やっていたら天才と言われたはず(笑い)」

「老いは感じますね。やはりゴルフが飛ばなくなった。数年前に妻に『あばら骨が見えているようじゃ駄目ね』と言われたのがショックで、奮起しましたよ。週に3回筋トレを続けたら、50代ぐらいの筋力に戻りました。2032年までは健康体を維持して目標を実現しないと。そこから先はまだ何も考えていません。100歳までは生きようと思っていますが」

ニトリホールディングス会長 似鳥 昭雄 (78) さん

人生100年の羅針盤 日経新聞 より



100歳まで生きようとする思い、ロマンとビジョン。そして健康体の維持、必要ですね。

菅平米園 園主 須田 正一